

【基調講演】（小児科医の立場から）

東京小児科医会会長 松平 隆光

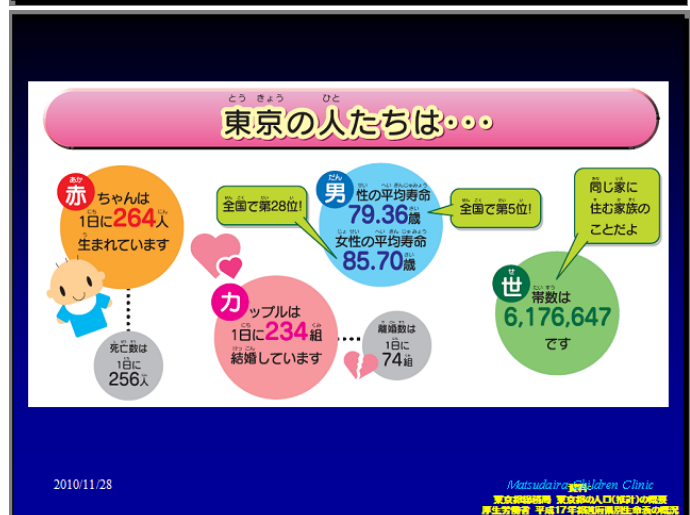
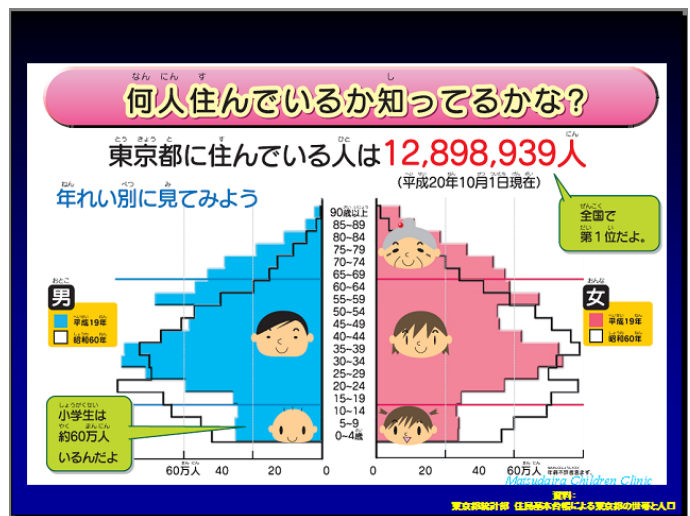
順天堂大学小児科に入局し、その後、松平小児科院長として開業。
平成17年4月から東京小児科医会会長に就任。また、平成19年4月から東京都医師会理事に就任。



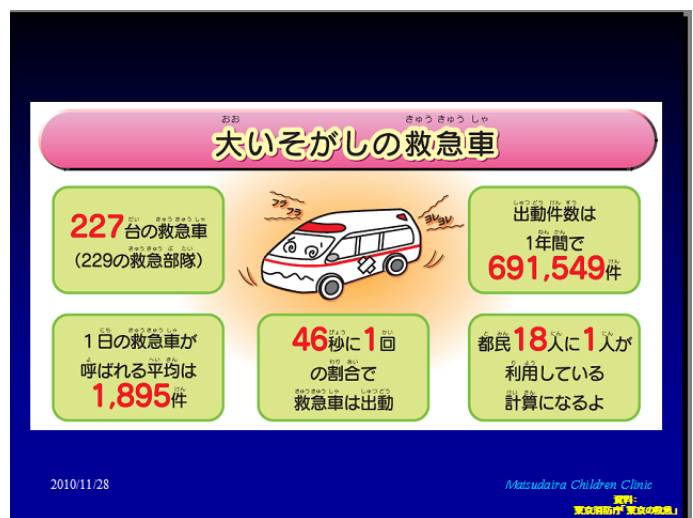
皆さん、こんにちは。小児科医の松平と申します。

今日は時間が短いので、東京都にきれいな資料をつくっていただきました。お話できないところは、ぜひ資料を参考にしていただいて、後で勉強していただければと思います。この資料は私がつくったわけではなく、東京都医師会の感染症専門家の和田先生につくっていただいて、それに補足させていただいて使わせていただいております。

今も少しお話がありましたけれども、東京には1,000万人以上の方が住んでいらっしゃいます。赤ちゃんは1日264名生まれていますし、結婚される方も234組いらっしゃいます。



東京は非常に恵まれていまして、救急車を呼んでいただいても6分ぐらいで着きます。多分、全国でこういうシステムが整っているところは余りないと思いますけれども、先ほどもお話が出ましたように、やはり救急車の有効活用は、これから必要だと思います。46秒に1回ぐらいの割合で救急車は出ております。



子供の感染症についてお話しさせていただきます。

子供は病気がしやすいですが、その主なものが“熱を伴う感染症”です。ただ、しかし、私たち小児科開業医は、昔は小児科医イコール感染症でしたけれども、最近では、小児科開業医の役目は感染症だけではなくて、お母さんの育児不安であるとか、子供たちの心の問題とか、そういうものまでタッチするようになりました。

今も昔も子供の感染症の中で一番怖いのは、“はしか”なんですね。はしかをぜひ忘れないでください。はしか、

子どもの感染症

麻疹

別名)はしか
 原因)麻疹ウイルス
 感染経路)空気感染
 潜伏期間)10~12日間
 感染期間)発症1~2日前から解熱後3日まで

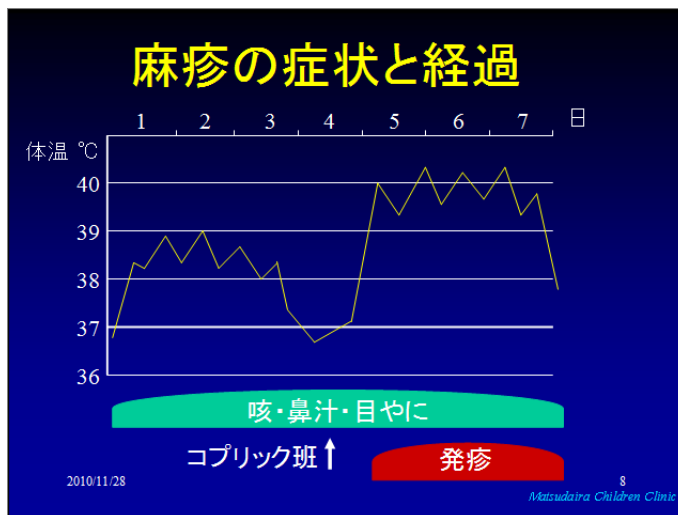
2010/11/28 Masudaira Children Clinic

麻疹とも言いますがけれども、一般的にお母さん方は、はしかと言います。

麻疹の症状と経過。非常に小児科の病気は、感染症は、熱が出る時期と発疹の出る時期、発疹とといいますか、ぶつぶつとといいますか、その出る時期によって病気がすぐわかります。はしか(麻疹)の場合には、3日間高熱が出た後、その後に発疹が出てまいります。これがはしかですね。これは非常に重症です。大体、高熱は1週間続きます。こういう病気はほかに余りないですけれども、今も昔も、はしかは命取りと言われております。お口の中にこういうコプリック斑が出たり、子供は1週間死んだようになります。昔のお父さん、お母さんは何もできないので、子供のお口の中に氷を入れて1週間辛抱させたそうです。その中には肺炎とか脳炎を起こして死んだ方がいっぱいいたのですね。

よく江戸時代のテレビドラマに出てくる将軍の子供さんがころころ亡くなるのは、あれはコレラではなくて、ほとんど、はしかなんですね。大人も子供も、本当に何万人、何十万人と江戸時代は死んでいたと思います。はしかの合併症ですね。

それと、はしかと似ている風疹という言葉があります。風疹は、はしかと比べて軽い病気です。3日で熱が下がりますから、俗に三日ばしかと言います。しかし、はしかとは全く関係ない病気です。これは風疹ウイルスによって起こる病気です。比較的発疹も軽いですね。リンパ腺がはれるのも特徴です。風疹は三日ばしかとって、3日熱が出ますが、熱が出たその日にもう発疹が出てきます。熱が出て、その日に赤いぶつぶつが出るのが風疹ですね。さっきお話しした、はしかは、4日目にぶつぶつが出てきます。



- ### 麻疹の合併症
- 中耳炎
 - 肺炎
 - クループ
 - 脳炎
 - 亜急性硬化性全脳炎(SSPE)

- ### 風疹
- 別名) 三日ばしか
 - 原因) 風疹ウイルス
 - 感染経路) 飛沫感染
 - 潜伏期間) 14~21日間
 - 感染期間) 発疹出現の数日前から発疹消失まで

風疹の合併症

- 関節炎
- 脳炎
- 血小板減少性紫斑病
- 先天性風疹症候群

突発性発疹症、先ほどお話がありましたとおり、お父さん、お母さんが、子育てをして最初にまごつくのが、この突発性発疹症。これは俗に三日熱と言います。さっきは三日ばしかでしたけど、これは三日熱です。これは、お母さんからうつる風邪ですけれども、突発性発疹症、三日熱ですね。これはどういう病気かという、3日間熱が出ます。高熱が3日間出ます。熱が下がってから発疹が出てまいります。ここが、突発性発疹症と、はしか、風疹の違いです。風疹は、最初から、熱が出たその日から発疹が出てまいります。突発性発疹症は、3日熱が出た後に発疹が出てまいります。はしかは4日目に発疹が出てきますけど、そのときはまだ高熱が続く状態になっています。突発性発疹症は、ヘルペスの6型とか7型がありますから、2回、3回起こす病気です。

もう一つ、伝染性紅斑、これは俗にりんご病と言われております。ほっぺが真っ赤になります。非常にかわいらしいお子さんになりますけれども、体の真ん中に出ないで手足とほっぺに発疹が出るのが特徴です。これは、ほとんど子供さん

突発性発疹(症)

原因)

- HHV(ヒトヘルペスウイルス)-6型
- HHV-7型

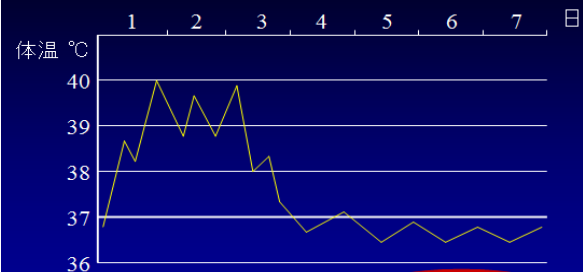
感染経路)母親の唾液から感染?

潜伏期間)約10日間

罹患年齢)2歳まで

合併症)熱性痙攣

突発性発疹の症状と経過



2010/11/28

18

Matsudaira Children Clinic

伝染性紅斑

別名)りんご病

原因)ヒトパルボウイルスB-19

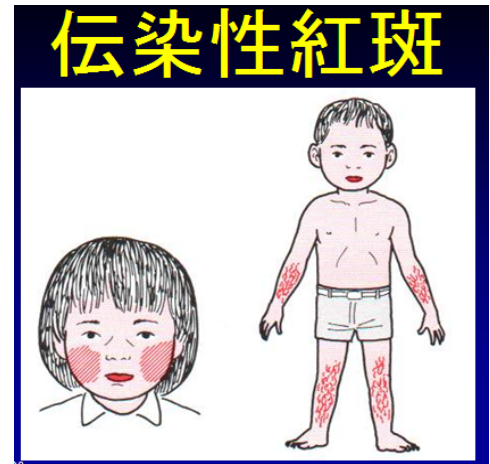
感染経路)飛沫感染

潜伏期間)7~18日

感染期間)感染後約1週間から10日間

紅斑が出た時点では感染力なし

の場合には問題なく、学校にも幼稚園にも保育園にも行っていただいている病気で。

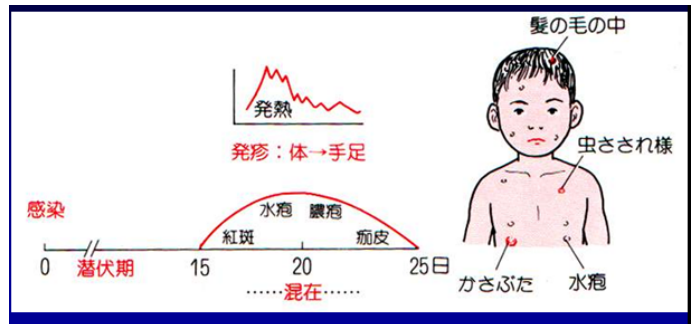


あと、水ぼうそうという病気があります。水痘と我々は言いますが、お父さん、お母さん方は、水ぼうそうと言われます。この特徴は、水という言葉に代表されるように水泡を持つんですね。それから、この発疹を見ますと、紅斑の時期があったり水泡の時期があったり、かさぶた（痂皮）の時期があったり、いろんな皮膚の状態が混在するのが特徴です。それから、発疹が出て1週間ぐらいしますと、黒いかさぶたを持って治るのが水痘の特徴で、必ず水泡を持ちますから、そこがほかの病気と違うところがあります。

水痘

別名)みずぼうそう
 原因)水痘・帯状疱疹ウイルス
 感染経路)空気感染・接触感染
 潜伏期間)14～21日間
 感染期間)発症1～2日前からすべての発疹が痂皮化するまで(約1週間)
 治療)

- アシクロビルなどの内服
- カチリ(石炭酸亜鉛化リニメント)塗布



ヘルパンギーナ、これは夏風邪ですがけれども、我々が夏風邪と言いましても、最近では1年中あります。暖房がふえたせいか、夏風邪だけではなくて、冬にも夏風邪が流行ってまいります。ヘルパンギーナ、これはお子さんの口を見ていただきますと、口の中に口内炎がいっぱいできてくるので、子供さんのよだれが急に増えてきたら、こ

ヘルパンギーナ

原因)

- コクサッキーウイルスA2,4,5,6,8,10,16型
- コクサッキーウイルスB群
- エコーウイルス

感染経路)飛沫感染, 経口感染
 潜伏期間)2～4日間
 感染期間)発症前日～数日間

の風邪の可能性がります。よだれの量が増えるのではなくて、痛くて飲み込めないからよだれが前に出てきてしまっ、よだれを口から流してしま。あたかもよだれがたくさん出るような感じになりますけれども、実際は痛くて飲み込めないからよだれが出てくるということで、短時間ではありますけれども、水分が十分とれない時期がありますので、かわいそうな風邪です。

ヘルパンギーナ



- 高熱
- 咽頭痛
- 小水疱
- 小潰瘍

それと似たようなので、手足口病。先ほどのヘルパンギーナはお口の中だけでしたけど、手足口病は、お口の中だけではなくて手足にもこういう口内炎に似たような発疹が出てまいります。手足口病。それから、手・足・口だけではなくて、ひざとか赤ちゃんのおしりにも同じようなのが出てきますね。手足口病。これも夏に多いと言っていましたけれども、結構冬でもあります。唇を見ていただきますと口内炎がいっぱい出ます。これもやはり口の中が痛いですから唾液がいっぱい出てまいります。よだれが多くなります。

手足口病

原因)

- コクサッキーウイルスA16,10型
- エンテロウイルス71

感染経路)飛沫感染, 経口感染, 接触感染
 潜伏期間)3~5日間
 感染期間)急性期



それから、咽頭結膜熱、俗にプール熱。これも夏風邪の一種ですけど、最近冬でも見るようになりました。目が真っ赤になりまして、お口の中が真っ赤になります。高熱を結構伴います。

それから、溶連菌感染症。溶連菌咽頭炎ですけれども、これは溶連菌というばい菌によって起こす病気ですけれども、有名なのが莓舌。子供さんの舌を見ていただきますと、ちょうど莓の表面みたいに突起状のぶつぶつが特徴でございます。最近では、どこの診療所でもこの溶連菌の迅速診断をやりまして、お子さんの喉の粘膜を少しとって検査しますと10分ぐらいでわかります。向かって左はマイナスですけれども、右側はプラスと出てきます。これは、溶連菌単独の検査で、ほかの検査はできないけれども、溶連菌特有で、どこでもわかるようになっております。莓舌を見たり、喉が非常にはれているときは溶連菌を疑って検査することが必要です。どうしてこの検査が必要かといいますと、全身に発疹が出てまいりますけれども、溶連菌は、扁桃腺を起こすだけではなくて、二、三週間しますと合併症を起こしてまいります。いわゆる心臓にくるリウマチ熱、それから腎臓の病気を起こす急性糸球体腎炎、こういう病気のもとになるのが溶連菌感染症ですから、溶連菌は喉の病気だけではないということを、ぜひ知っていただきたいと思っております。今お話ししたように簡単な検査でわかります。

私、小児科医になって30年たちますけれども、30年前の大学病院の小児科の入院の患者さんの半分以上は、このリウマチ熱と急性糸球体腎炎の子供たちであふれておりました。それだけ溶連菌の診断ができなかったのですが、溶連菌の診断ができましたら、10日間から2週間ぐらい抗生物質を飲めば、まずこういう合併症を起こさないで、こういう病気も知っていただきたいと思っております。

溶連菌咽頭炎

原因) 溶連菌

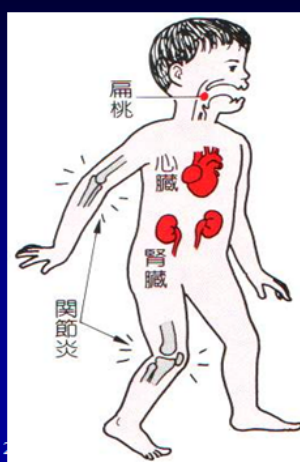
感染経路) 飛沫感染

潜伏期間) 1~4日間

感染期間) 咽頭・扁桃に菌が存在する間

症状) 発熱・咽頭痛・莓舌

溶連菌感染症の続発症



•リウマチ熱

•急性糸球体腎炎

38
Mitsubishi Chemical

溶連菌迅速抗原検出キット



それから、百日咳。どうして百日咳かという、咳が100日、長く続くから百日咳でございます。これは百日咳菌というばい菌で起こす病気ですけれども、百日咳は決して過去の病気ではありません。ここ数年、非常に多い病気になりました。特に大人が百日咳にかかって、それが赤ちゃんたちにうつってしまうことが多いので、百日咳は昔の病気ではなくて、現在、大人の病気であると思ってください。非常にしつこい咳です。普通の風邪ですと1週間ぐらいあれば咳というのはおさまりますが、なかなかしつこい咳がおさまらないときはまず百日咳を考えて、かかりつけ医と相談してください。百日咳の特徴は、昼間よりも夜のほうが咳が続く。1回咳き込みますと、

顔を真っ赤にして咳がとまらない。しかも、余り痰がからまないのが特徴であります。夜、コンコンコン咳をして、顔を真っ赤にして息がとまりそうになります。6カ月未満の赤ちゃんですと、本当に呼吸がとまってしまって入院することもあります。それから、レプリーゼと言いまして、コンコンコン咳をした最後のころに、引くと言いますけれども、ヒューッと1回深呼吸するようなものが出たらまず百日咳ですから、昔はおじいちゃん、おばあちゃんと同居していると、子供がこういう咳をしますと、おじいちゃん、おばあちゃんが、あ、あの子は百日咳だと、すぐおじいちゃん、おばあちゃんが診断してくれたのですけれども、今はそういう家庭環境にありませんから、しつこい咳が続いたら、かかりつけ医に相談してください。

百日咳

原因)百日咳菌

感染経路)飛沫感染

潜伏期間)6~15日間

感染期間)特有の咳が消失するまで

百日咳の症状



- 夜間咳嗽
- レプリーゼ
- 無呼吸発作

42
Shimadzu Children Clinic

それから、聞きなれないでしょうけれども、RSウイルスというのがあります。今非常に子供さんたちに多くて、生まれて6カ月未満の子供は、非常に重症な呼吸困難になって、入院されております。現在、小児科の病院のベッドの約2割か3割は、この赤ちゃんたちで占められております。1歳にならない、特に6カ月未満の子供さんが急に呼吸困難になったらRSウイルスを考えていただいて、これは救急車の適用になると思います。

RSウイルス感染症

原因)RSウイルス
感染経路)飛沫感染
潜伏期間)3~5日間
罹患年齢)2歳まで
病型)

- 上気道炎
- 気管支炎
- 細気管支炎
- 肺炎

2010/11/28

41
Masudaira Children Clinic